

韓国 建陽大学

[2023年7月～11月分]

経済学部3年 岸本大知

交換留学の後期報告をいたします。

後期は前期と比べて忙しい学期だと思いました。普段の授業に加え TOPIK の試験勉強や部活動、学校行事などがありました。

7月は韓国の学生はすでに夏休み期間であり、学校内であまり見かけなくなりました。留学生は7月の末まで授業がある為、正直少し羨ましいなと思いました。一学期から初級Ⅱを学び始め、中級Ⅰに入ってから文法が少し難しくなったと感じたので勉強時間を増やしましたが、自分が納得する点数が取れないまま、前学期の授業が終了しました。

7月の修了式が終わり7月30日から8月18日まで日本に一時帰国しました。帰国中は友達と出掛けながらも必ず勉強する時間を作り、韓国語を忘れないように韓国人の友達と電話するなどして過ごしていました。8月18日に韓国へ戻る際は、大田で観光してから建陽大学の方に向かいました。

9月からはレベル分け試験の結果、中級Ⅱクラスになりました。中級Ⅱクラスの授業では文法と単語の難易度が上がり、またそれまでは文章を考える際、日本語を韓国語へそのまま変換するだけで良かったのですが、中級Ⅱクラスでは韓国語の単語ひとつひとつの意味をよく理解しないとイケません。日本語に訳した場合は大丈夫なのですが、韓国人が読んだ場合は意味が違ってきます。最初は理解するのが難しかったのですが、少しずつ慣れてくると、その次は上級クラスに入ることができました。上級クラスでは法に関することや面接を受けるときの方法など難易度が中級クラスの内容より格段に上がったことを感じました。9月末に大学内で運動会予定されていて、私はダンスの練習のために部活動に参加しないとイケませんでした。勉強に練習と、9月はとても忙しかったです。





10 月は TOPIK の試験があったので時間を見つけては単語と文法を整理しました。授業でも試験講座を開いてくださり、苦手な部分を一つ一つ理解していくことができました。TOPIK の試験結果は一ヶ月後（11 月）に出ました。

そして 10 月末に期末考査もあり、あっという間に時間が過ぎました。

11 月は部活の最終公演で準備するものが多かったです。私は二つの部活に参加していたので、ラップ部では歌詞と音楽を作り、ダンス部では6曲のダンスを披露するための練習が深夜まで続くこともありました。先輩たちはこれが大学生活最後の公演らしく、足を引っ張らないように練習に参加しました。

本番当日は緊張しましたが、先輩たちの励ましもあり、楽しく踊ることが出来ました。





その次の日はスピーチ大会が行われました。自分は MC を務めました。失敗なく終わることが出来て安心しました。

11月には、10月に受けた TOPIK の試験結果が出ました。自信はありませんでしたが、無事に4級に合格することができてとても嬉しかったです。

残り少ない留学期間ですが悔いのないように努力します。

(2023 年 11 月記)

